

協働連携部会の進め方（案）

- 1 目 的 具体的な施策の前提となる協働の進め方や市民活動促進基本方針のありかたを検討する。
- 2 検討テーマ 協働のルールづくりについて
協働を推進するための基本原則
- 3 平成 22 年度の部会開催時期と協議内容

時期	目 的	内 容
第 1 回部会 9 月 7 日	○ 協働に関する課題を掘り下げ、原因分析を行うとともに、目標を共有する	○ これまでの委員会での課題や問題意識をもとに、課題の原因分析 ○ 平成 18 年の提案公募型協働事業の成果である「協働の手引書作成への基礎がため」をもとに協働のルール作りについて検討 ○ 協働の実態を分析するために必要な調査の進め方について意見交換
庁内研究会 10 月中旬	○ NPO との協働の基礎理解 ○ 協働の手引き内容の検討	○ テーマに関する事例発表 ○ 協働の手引きの素案をもとに、協働に関する認識を共有 ○ 協働の実態調査からみた課題の分析 ○ 具体的な内容に対する意見交換
第 2 回部会 11 月下旬	○ 協働を促進するための具体的アイデアを出し合う。	○ 庁内研究会の検討内容の報告 ○ 実態調査の中間報告 ○ 名古屋の実態に合った協働推進のための具体的アイデアの提案。
庁内研究会 12 月初旬	○ 手引書の内容の検討	○ 専門部会の検討内容の報告 ○ テーマに関する事例発表 ○ 実態調査の中間報告 ○ 手引書の素案をもとに意見交換
第 3 回部会 1 月中旬	○ 協働を進めるための手引書の内容と活用方法の検討	○ 庁内研究会の検討内容の報告 ○ 手引書の案の確定 ○ 手引書を活用した協働推進の仕組みづくり、役割分担について検討
庁内研究会 2 月上旬	○ 手引書の活用方法の検討	○ 専門部会の検討内容の報告 ○ テーマに関する事例発表 ○ 実態調査の中間報告 ○ 協働の評価方法を検討

* 第 2 回部会の開催後、全体会を開催して部会間の情報を共有

自立発展部会の進め方（案）

- 1 目的 NPOが自立的に成長発展していくために取り組むべき課題や対応策を検討し、その中で行政の果たす役割を具体的に検討する。
- 2 検討テーマ 自立的な成長発展に必要なNPOの取り組むべき課題
具体的な行政の施策
 - ・NPOに資金が回る仕組みづくり（基金・ファンド等）
 - ・市民活動支援センターのあり方 など
- 3 平成 22 年度の部会開催時期と協議内容

時期	目的	内容
第 1 回部会 9 月 8 日	<ul style="list-style-type: none"> ○ 現状の課題や問題意識の理解 ○ 課題や問題意識の分析と目標の共有 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 内閣府の基本調査をもとに、問題提起 ○ 支援センターのあり方・課題の整理 ○ 実態調査のすすめかたについて
第 2 回部会 11 月下旬	<ul style="list-style-type: none"> ○ 具体的な行政の施策のアイデアの提案 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 実態調査の中間報告 ○ 課題を解決するための行政の役割の共有 ○ 支援センターのあり方についての提案 ○ 具体的な施策に関する提案、アイデア出し
第 3 回部会 1 月中旬	<ul style="list-style-type: none"> ○ 施策の実現性の検討 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 実態調査の中間報告 ○ 支援センターのあり方の検討 ○ 施策の実現に向けた課題の検討

* 第 2 回部会の開催後、全体会を開催して部会間の情報を共有